



Community Letter

コミュニティーレター

神戸国際中学校・高等学校
〒654-0081 神戸市須磨区高倉台7-21-1
TEL : 078(731)4665 FAX : 078(731)4888
HP : <http://www.kis.ed.jp/>



No.221 2017年7月6日

2017年度 体育祭

2017年6月24日(土)、今年の体育祭は練習から本番まで好天に恵まれ、実施することができました。当日は、高校3年生、2年生の保護者を中心に多くの来場者のみなさまに足をお運びいただき、たくさんのご声援をいただくことができました。みなさまのご理解とご協力に感謝いたします。

さて、結果から申しますと、高校3年生率いる赤組の優勝で幕を閉じた今回の体育祭ですが、得点の上では最後の「大玉おくり」の2回戦までは白組がリード、優勝に王手をかけていました。しかし、「スウェーデンリレー」、「台風の目」、「学年対抗リレー」の高校3年生の猛追によって勢いを増していた赤組は、最終の3回戦も見事勝利。この得点によって逆転となり、近年の体育祭の中でも1、2位を争う名勝負が展開されました。

今年のテーマは『Rainbow flowers Bloom!』。体育祭で生徒たちが様々な色の花を咲かせようと、計画を立て、練習してきました。朝、昼休みはリレーやブロック対抗種目に取り組み、先輩は自分たちの経験をもとにした作戦を後輩に伝え、指導にあたります。部活動とは異なる形で縦のつながりが強まる時間です。KISでは毎年、赤白3学年ずつのチームに分かれますが、昨年の敵が、今年は力強い味方になることも多く、学年が違っていても、互いに得意種目を熟知しています。「あの子はスタートが上手いから引き離されないようにしましょう」「棒引きであの先輩は負け知らずだ」など、本番に向けて相手を想像しながら戦略を立てます。予行では高校1年生(白組)の学年対抗リレーが優勝、台風の目でも高校2年生(白組)が初めての競技と思えないチームワークで高校3年生(赤組)にプレッシャーをあたえていました。ブロック対抗のほか、こうした赤白のライバル関係は予行の結果を受け、本番の体育祭をさらに盛り上げているのです。また、今年も中学生の活躍がたくさんありました。昨年度から得点種目となった「準備体操」では他学年を抑え、中学1年生が1位。ブロック対抗では「いっしょにね」で、呼吸のあったスピードのある走りを見せつけた中学2年生。優勝こそできなかったものの、リレーは中学2年生が速いと練習中には高校生にも噂されるほどで、来年も楽しみです。中学3年生は「KISソーラン」の中心として様々な形に隊形移動する構成を考え、軸をつくってくれました。体育祭などの活動が、KIS生の成長につながっていることをいつも感じます。高校1年生は中学生の活動を見て、自主的に声掛けをしてソーラン指導をする姿もありました。一貫教育のメリットとして、取り組んできた経験を次の代につないでいけることがあります。新しい学校と思われがちですが、在校生は卒業生から受け継いできた多く伝統や文化の中で生活し、一つ一つの活動では、豊かな個性をいかし頑張っています。

生徒の皆さん、これからも活動の中で夢に向かって努力し、大輪の花を咲かせていきましょう。

(体育科)



体育祭写真



入場行進



仲良しテカパンペア



大縄跳び



網引き



棒引き



集団演技



いっしょにね



学年対抗リレー1



学年対抗リレー2



台風の日



大玉送り (白組)



大玉送り (赤組)

6月の行事報告

S1の進路ガイダンス

6月3日(土)、高校1年生対象の進路ガイダンスが行われました。ベネッセコーポレーションの方を講師としてお招きし、大学入試を取り巻く状況や、高校生としての勉強方法についてお話を聞きました。その中で、必ず実行すべきこととして定期テストと模擬試験を「解き直すこと」が挙げられていました。これは他学年にも共通することです。是非実践しましょう。また、お話の中で成績が上昇した受験生は、自分の行きたい大学や将来の仕事が早いうちから明確化していたとのこと。ご家庭でもお子さまの将来についてお話いただけますと幸いです。



アクティブラーニング体験「私が財務大臣?! 国の予算をつくってみよう！」

6月3日(土)、上記体験に、中学1年生から高校2年生の30名の生徒たちがサポーターとして参加してくれました。同じ班を組んだ小学6年生の参加者に、「今のところわかった?」「どんなコンセプトで予算を組もう?」と、優しく語りかけてくれていたことが印象的です。「子供天国」、「目指せDenmark!」、「借金0」など、自分たちが思う日本村を実現するために、活発な議論が交わされ、ご覧いただいた保護者の方からは、「皆さん、同じ学年ですか?」とご質問を頂くほどでした。普段から少人数制のKISの中で、年齢を超えた「幅広い」の人間関係を構築されていることに驚かれたようです。



協力してくれた在校生のみなさん。改めてありがとうございます。皆で学ぶことのできた楽しいひと時となりました。

J2 ピッコロ「わくわくステージ」

6月7日(水)、中学2年生は、尼崎市の兵庫県立尼崎青少年創造劇場で行われたピッコロ「わくわくステージ」に参加し、演劇を鑑賞してきました。演目はシェイクスピアの『恋の骨折り損』をアレンジした『西海渡花香』(にしうみわたるはなのか)で、笑わせる場面ではみんな笑い、考えさせられる場面では真剣に見るなど、熱心に鑑賞していました。劇が終わった後は劇団の方から、演劇画完成するまでの裏話を教えてもらい普段気がつかないことを学んでいました。



7、8月 教育相談・カウンセリング日程 (担当：S.T先生)

7月					
7日(金)	11日(火)	14日(金)	18日(火)	19日(水)	25日(火)
26日(水)					
8月					
2日(水)	4日(金)	8日(火)	18日(金)	22日(火)	25日(金)
29日(火)					





ブロック短信



Aブロック

初めての KIS 体育祭が終わりました。得たものは大変大きかったと、今 27 回生の皆さんは実感していることでしょう。忙しく練習を重ね、一体どうなることかと心配もしましたが、仲間との絆が日に日に深まる様子を見て、少し頼もしく思えました。「一生懸命やったよ！」と満面の笑みで応えてくれたこと、それだけで、疲れは吹き飛びました。「ありがとう！」さあ、次は 1 学期末考査です。良い締め括りを期待しています。

J1-2 担任 Y.I

体育祭では、朝と昼の休み時間の練習から先輩方による指導や期待に応えるために J2 のみなさんは一致団結して頑張っていました。それぞれの頑張りがあったて、学年対抗種目などで赤組勝利へ貢献できたと思います。みなさんの勝利の笑み素晴らしいものでした。これから様々な行事や学校生活を通して 26 回生のみなさんが更なるレベルアップをしてくれることを期待しています。

J2-2 担任 R.S



Bブロック

今年の体育祭ではどんなことを感じましたか。体育祭の醍醐味はみんなで頑張ることです。相手の立場に立って考え、思いやり、苦しいときや悔しいときにみんなががんばろうと思える言葉を言い合う、そういうことの積み重ねで学年やクラスが一つになることができたなら、それが成功なのだと思います。期末考査が迫っています。みんなでがんばりましょう。

J3-1 担任 S.Y

今年の体育祭は、直前まで天候が心配される中、予定通り開催することができました。S1 生の皆さんは、それぞれの競技で持てる力を発揮して活躍していました。結果はともかく、おもいきり速く、おもいきり強く、おもいきり巧みに、自分の力を最大限に発揮したことが皆さんの糧となったと思います。来年こそは、勝とう！

B ブロック主任 S1-1 担任 S.I



Cブロック

行事に追われて、あわただしかった 1 学期が終わろうとしています。時間のないときは課題が見つかって先送りすることが多かったと思いますが、夏休みをうまく使って力をつけてください。23 回生はオープンキャンパスなど大学に足を運んでみるのも良いと思います。きっと学習に対する気持ちが前向きになりますよ。

S2-2 担任 H.R

KIS 最後の体育祭が終わりました。練習から学年で心をあわせ、本番では最高学年として 6 年間の「成長」を見せてくれたと思います。これから受験一色の生活となります。もうすでに、気持ちを切りかえ、前を向いてくれています。体育祭で見せた粘り強さと頑張り、受験勉強に注いでいきましょう。

S3-2 担任 K.Y